

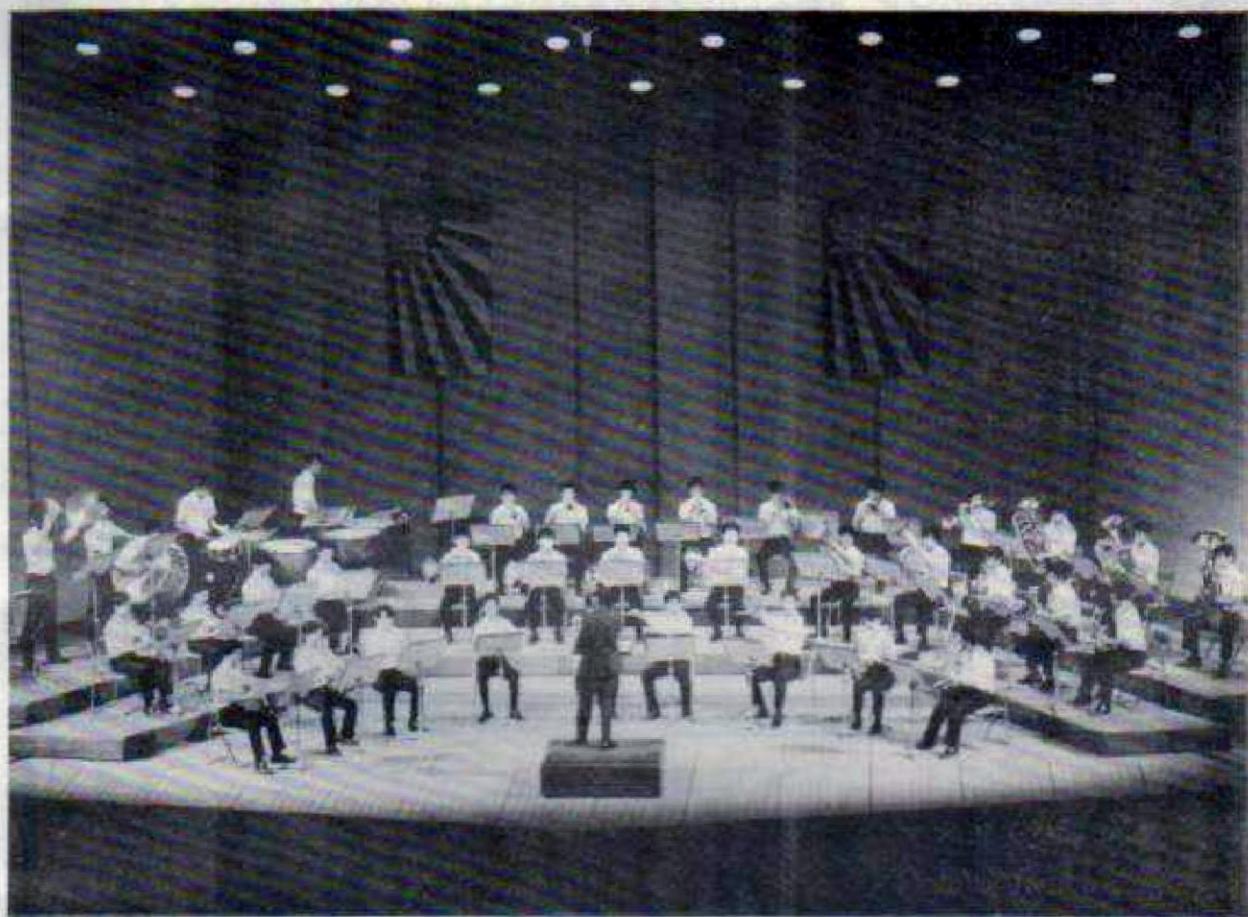
the 14th

Regular Concert

千葉工高吹奏楽部

【第14回定期演奏会】

第14回定期演奏会



とき 昭和46年1月10日(日)pm 1:30

ところ 千葉県文化会館大ホール

主催 千葉工高吹奏楽部

千葉工業高等学校

後援 千葉工業高等学校生徒会

千葉工業高等学校 P.T.A.

【第14回定期演奏会に当つて】

【御挨拶】

県立千葉工業高等学校長 沢田繁二

本日は本校吹奏楽部定期演奏会が開催されるに当たりまして、寒さきびしい中をわざわざ御来場下さいましたことを厚く御礼申し上げます。

この演奏会は、本年で第14回の年輪を重ねることになりますが、内外ともに厳しい情勢の中で、工業高校の一クラブがこのような発表の機会が持てるということ自体、まことに恵まれたことではないかと存ぜられます。こればかりに、本校ならびに本校吹奏楽部をとりまく各位の御援助のたまものと感謝に堪えきる次第で、部員一同にとりましてもこういう晴れの舞台で、みなさまの御好意に満ちた御激励の中で演奏できますことは一年を通じての最大の喜びであり、感激であろうかと存ぜられます。

永年御指導をいただいております先輩各位、特に関東吹奏楽連盟監事水島先生に対しまして深甚の感謝を捧げますとともに、御来会の皆様方のきなんない御批判をお願いいたし、御挨拶といたす次第でございます。

御礼の言葉 千葉工業高等学校吹奏楽部顧問 山本義彦

本日は御多忙の折、わざわざ御来場下さいまして誠にありがとうございました。

当吹奏楽部が発足したのが、昭和27年でありますから、今年で足掛け19年にもなるわけで、年を追う毎に編成も拡大強化され、今日の発展を見るに至りました。演奏会も14回目を迎えることになりましたが、こうした大ホールで公演出来るように育ったことは、この上ない喜びであると同時に、これが千葉県の音楽文化の発展にほんのささやかなりとも寄与できれば幸いと思っております。

本日の演奏にも、まだ未熟な点がありましょうが部員一同力一杯の演奏を致したいと思います。御来場の皆様には、本日の演奏会を通じまして、お気付の点がございましたら、御遠慮なく御指摘され御指導をいただければ幸いに存じます。

世界のファッションの窓口

伊勢丹十一店舗共同仕入機構加盟店



おしゃれと暮らしのプロムナード

田畠

千葉市 TEL. 043-6111



【御挨拶】

関東吹奏楽連盟監事 水島 敦雄
千葉県吹奏楽連盟常任理事

吹奏楽は庶民に最も親しまれる音楽として目覚ましい発展を続けていますが、当校吹奏楽部も昭和27年4月に誕生したので今年で19才を向え、定期演奏会も14回を数える程に成長しました。初代指導者の故荒川先生の後をうけて私が棒を振る様になってから9年目を向え、其の間心技共に勝れたバンドとしての育成を目指して今日に至りました。現部員はOBの諸君が在校中に残した伝統を受け次いでスクールバンドとしての性格を失わず明朗発刺とした意気をもって技術の鍛磨に励んでいることは誠に喜ばしいことです。

昨年の秋県のコンクールに於て優勝し、県代表として川崎市に於ける関東コンクールに出場の栄誉を得ましたが、之れに甘んずることなく益々研鑽を重ねシンフォニックバンドとして芸術的香り高い演奏が出来る様心掛けて精進致したいと思っています。今後もよろしく御支援賜ります様お願い申し上げます。



御礼の言葉

吹奏楽部部員一同

本日は、お忙しい中御来場下さいましてありがとうございました。毎年新年を迎えて催されます千葉工高吹奏楽部定期演奏会も回を重ね、今回14回目を迎えることができました。これもひとえに多くの先生、先輩の方々の暖かい御指導と、皆様方の御支援の賜と部員一同心から深く感謝申し上げます。

我々部員一同この一年、先輩の方々がお築きになられた立派な伝統を守る為、そして更に発展成長させる為め、水島先生、山本先生御指導のもとに一日一日悔いなく、着々と練習を重ねてまいりました。その成果を今ここに発表させていただきます。

どうぞ皆様方の御意見、御感想をお聞かせ下さい。また今後とも当クラブ発展、成長のために、皆様方の限りない御支援をお願い致します。

明るい楽しいボーリング

健全なるスポーツの殿堂

AMF 82-82型 1フロア-32レーン

チル"エース レーン



千葉市末広5-7

TEL 0472(63)1111(代表)

未成年者 PM 10:00 以降入場おことわり

第

14

回

第 1 部 指揮 城谷勝広

組曲「アルルの女」第2組曲

G. ピゼー

<ファンドール>

Georges Bizet

LARLESIENNE Suite de Concert

No.2 < FARANDOLE >

行進曲「双頭の鷲の旗の下に」

J. F. ワグナー

Unter dem Doppeladler Marsch

J. F. Wagner

ハンガリア狂詩曲第2番

F. リスト

Hungarian Rhapsody No.2

Franz Liszt

第 2 部

キャリオカ

V. ユーマンズ

Carioca

Vincent Youmans

マンボ・ジャンボ

P. プラード

Mambo Jambo

Perez Prado

ラ・コンバルサ

E. レクオーネ

La Comparsa

Ernesto Lecuana

マイアミビーチルンバ

I. フィールズ

Miami Beach Rumba

Irving Fields

ラテン音楽万華鏡

D. ベネット

Latins at Large

David Bennett

1971年1月10日

千葉県文化会館

第三部 演奏

O. B. 演奏

第四部 指揮 水島数雄

序曲「キング・シュテファン」 L.V.ベートーベン

Overture [King Stephen] Ludwig van Beethoven

歌劇「イーゴル公」よりバレー音楽 A.ボロディン

<ダッタン人の踊り> Alexander Borodin

From "Prince Igor" Ballet music

<Popovetzian Dance>

交響的序曲

Symphonic Overture

C. Carter

Charles Carter

吹奏楽の為の狂詩曲「シェリコ」

"JERICHO" Rhapsody for Band

M. グールド

Morton Gould

曲 目 解 説

ハンガリア狂詩曲第2番

リ ス ト

リスト(1811-1886)は故国ハンガリーの民謡をもとにして1846年から1885年の間に20曲の狂詩曲を作っていますが、1847年に作られたこの第2番は最も有名です。原曲はピアノ曲ですが、ブタベスト歌劇場の指揮者でフルートの名手だったドップラーに依頼して、この第2番他5曲を管弦楽用に編曲しました。

曲はハンガリア舞曲のチャルダシの形で、ゆっくりとゆううつで即興的なラッセント、早い情熱的なフリスカの二つの部分からできています。

序曲「キング・シュテファン」

ペートーベン

これは第七、第八交響曲にやや先立つ1811年に完成され、1812年2月9日、ハンガリーベストの新ドイツ劇場に於いて初演されました。

劇の筋は、建国間もない頃のハンガリーに君臨した名君「シュテファン王」(1001-1038)を讃えたものです。その為にペートーベンは、この曲の中で努めてハンガリー風の雰囲気を出すべく、種々な試みを行なっている事は、「アテネの廢墟」に於けるギリシャ風、トルコ風の音楽とともに、彼としては稀有の例として注目に値する。

又第二主題には第九交響曲終章の一主題を用いている事も興味深い。

吹奏楽の為の狂詩曲「ジェリコ」

モートン・グールド

この音楽は、聖書の中にある「ジェリコの戦い」の物語をもとに作られた描写的な音楽です。

全体で8つの部分に分けられますが、切れ目無しに続けて演奏されます。プロローグと題される木管楽器による印象的な導入部から勝利のよろこびをうたう終曲に至るまで、激しいリズムに終りし、戦いのするどさがうかがえます。

組曲「アルルの女」第2組曲＜ファランドール＞

～ハーモニカの音～ ピゼー

ギローの管弦楽法の才能が存分に發揮された傑作である。

ピゼーが第3幕において、プロヴァンス地方の民謡＜王様達の行進＞と踊り＜ファランドール＞を巧みに組み合わせ、美事に効果をあげている。初めに＜王様達の行進＞（＜第1組曲＞前奏曲の主題）、次に急速な＜ファランドール＞がタンブリンにのって現われる。この二つが交互にくり返えされながら、盛り上り、やがて一緒に熱狂的なクライマックスを築く。

歌劇「イーゴル公」より＜ダッタン人の踊り＞

ボロディン

ロシア5人組の作曲家グループのひとりのボロディン（1838—1887）は科学者としての多忙な生活の為、歌劇「イーゴル公」を未完成のまま世をさりました。そこで友人のリムスキーエゴルサコフは、グラズノフと協力してボロディンのスコアを完成し、1890年に初演しました。

劇中、第2幕で、コンチャックは、捕虜となった敵将「イーゴル公」をなくさめるべく、ダッタンの娘たちの踊りを見せますが、そのバレエ音楽がことのほか有名になり、野性的なリズムとメロディーのこの曲は単独にも演奏されているのです。

創業1743年（寛保3年）

幸せ包む
楽しいお買物



奈良屋

千葉・銀座 TEL (27) 2111

開てる車 クルマ
ニッサンチューリー

開てるフリーリング
開放的メカニズム
フロントドライブ



日産チューリー工業株式会社

本社：東京都渋谷区千駄ヶ谷4-1-34 電話：(03) 3472-0853 (代)

販賣所：東・西・南・北・中部・北海道

千葉工吹奏楽部メンバー

くまのや・マツコ・マツコ・マツコ・マツコ

Conductor 水島 敦雄 城谷 勝広 (3)

Piccolo & Flute

井沢 勇 (3)
高梨 義雄 (1)
八木下 効 (1)

Oboe

八木下 誠 (3)
文田 哲洙 (1)

Eb Clarinet

高石 嘉一 (2)

Bb Clarinet

小出 道雄 (3)

服部 茂 (3)

石川 栄 (3) /

石川 雅彦 (1)

内海 良次郎 (1)

志村 正孝 (1)

Alto Saxophone

大塚 秀夫 (2)
Tenor Saxophone
武田 博 (3)

Baritone Saxophone

吉野 勝 (1)
Trumpet

Cornet

城谷 勝広 (3)

石出 昌敏 (2)

鶴持 千秋 (1)

日野原 正己 (1)

Horn

伊藤 博 (2)

橋本 清 (2)

平野 公平 (1)

福田 恒夫 (1)

Trombone

田中 義幸 (2)
坂田 輝平 (1)
永田 浩一 (1)

Euphonium

秋元 和人 (3)
柳田 篤人 (1)

Bass & Tuba

沢和男 (2)

橋本 幸夫 (2)

中村 誠 (1)

Percussion

大宮 喜一郎 (3)

佐野 達也 (2)

荒井 弘己 (1)

井桁 康光 (1)

(学年・五十音順)

司会……南芳徳

国鉄公認

駅弁万葉軒 折詰

本店	千葉市要町62	TEL(0472)(22)0666
グリル万葉	千葉市要町62	TEL(0472)(22)4666
サービス・センター	千葉市新千葉1-1	TEL(0472)(27)1188

(団体弁当・料理折詰 一個カラ予約承ります)

《雑感》

井沢 勇 Plute



FLUTEよ、お前を始めて手にしたのはいつだったかなあ。そうそうあれは確か三年前の新入生歓迎演奏のあった日だったな。あの時お前は薄暗い楽器置場のすみで、埃をかぶったまま小さな箱の中に眠っていたっけ。それにしてもきたない箱だったな。白いゴムひもでしばってあったっけ、俺はまたあれのひもかと思ったよ。いいかけんヨレヨレだったもんな。俺は冷たくなっているお前を手にして、そして息を吹きこんだんだ。あの時のお前はひどい声だったな。なにしろ「音」にならなくて上に「雑」がのっかっていたもんな。俺もわるかったんだよ。でも、そうこうしているうちにもう三年もたったんだな。よくここまで仲よくやってきたな。例え女の子と別れることはあっても、お前だけは離れていかなかつたもんを。——ちょっとよけいなことかな。お前、覚えてるか。一年位前だつてな、お前の身体の調子が急に悪くなつたのは。俺は一生懸命看病したっけ。移植手術もしたつてな。おかげでお前の骨に指を刺しちまつたっけ、いたかったぞ。（息もれのため修理し、タンポンを取り換えた。骨とはバネのこと）このごろはお前の声もあの頃に比べればだいぶよくなってきたようだし……？……俺もうれしいよ。なにしろお前の命は「音」だから。なにやかやいろんなこと言ったけど、今回の演奏会もよろしく頼むぜ！——おかしなオカシナ話。

城谷 勝広 Trumpet



エ——ト、まずは小生の経験など、ドナンカナア——。
小生、昭和27年9月24日、午前10時頃、長崎県のとある小島に生まれたそ
うである。（ここで推量を用いたのは、小生まったく存知おらんことであるからして）、小島において4～5年くらし、佐世保の附近に移転、幼稚園時代は「神童」とさわがれ、小学校に入ると「楽聖」だとうわさされ、マスコミを騒がせること数年……。六年のときより神奈川に移り住みマスコミからのがれた。しかし世間は小生を忘れ得ず住み家がぼれ、卒業まじかにして千葉に夜逃げし。中学を経てこの千葉工業になんとなく入った。さすがに時の流れは恐ろしいもの、小生はマスコミから捨てられなんとなくくみしくなつた。それもつかのまで、小生はマスコミの忘がたみとしてまだ根強く残っていた。千葉工業へ入学と同時にブラバンより入部の勧誘があった。小生、不満そうな顔をして部室へ入る（ホントハタイヘンウレシイノダガシヨウセイノデソソクシガユルサズ…）。部室へ入つて見て聞いておどろいた。四方トタン張り、スキマ有り、半年ズレの冷暖房完備である。小生いたたまれず部室をとびだす。しかし幹部が呼びさずやむなく入部。末はOZAWA SEIJIかKARAJANかはたまたSHIROTANI-KATSUHIROかと世を騒がせた小生の夢断れ大きなショックを受けたノダ。…………とまあこんなぐあいに歩んできたわけだが、この定期をもって小生の逸話にピリオドをうつことにしよう。 ハツハツハ……ハ（大ウソ）ナノダ。

八木下 敏 Oboe



のどかな春の日の昼下りがありました。教室にてぼんやりとしておりますと、二人づれのお兄さん方がやつてまいりまして、一寸とばかりつきあわんて申しますのでしかたなしについてまいりますと、草木生茂りうつそうとしたパロックじゃなかつたブラックの荒窓（我クラブ部室）につれ込まれまして、見るも珍らしい雑音製造機（楽器らしきもの）の音を聞かされました。それを聞いたとたん毒気に当たられて頭がボケて（これを音ボケと言う）しまい、そこにつけ込まれて誓約書をなんなく書かされました。ああこの時から不幸が始まったのでありました。

翌日からナイフと竹べら(リード)を持たされて、音が出るまで削らされました。その間指先を間違えて削ってしまい出血多量で危篤に陥ることしばし、ようやく完成し吹いていると思ふことを忘れて失神することまたしばし、こんな三年間ありました。まあとにかく楽しかったあります。(こんなホラを吹いたのは生れて初めてのことあります。)

服 部 茂 Bb-Clarinet



吹奏楽での終止符が、来た。曲の大かった事。20曲中、残8人で、さともな奴なって、10本の指を數えて……、無理だなあ。そんな8人も、今日でいいはなーいのだ。必死に、先生の直視する事も忘れての写譜、疑惑をもたず、すなおに必死になって聞いてください。吹奏楽を嫌う人もいる、友人に頼まれて、なって色々な人、吹奏楽のよさは、もっと広いのです。感謝し、嫌→好=になる人が増えてください。手工吹も伝統に左右されず、新しい吹奏楽部になるように努力してくれ!

秋 元 和 人 Euphonium



もういくつ寝ると卒業式。卒業式には嫁もろて——遊びましょう。はーやくこいこい卒業式。嫁といふのは、ユーホニュウムです。でもこれがユーホニュウムでなく、歌詞のとうりだったらなあ~と、おれはそれを願っている。あ~あ。

今はそんなことで、腹がいっぱいです。単純だから最後に一言。「あなたのKAよ」。な~んかテレクサイなあ。僕の晴れ舞台をユーホニュウムのソロで終り、それを皆様方に御鑑賞していただきたいと思いますが、世の中はそんなに甘いもんじゃおまへんで~!

大 宮 喜 一郎 Percussion



「吹奏楽部へ入部した時、始めた事は?」始めに思った事と言えば、部室を見て驚いた。トタン板を張合せた程度でまあその時思ったのは、この部では人間的な活動はできそうもないね……。

「入部してからどんな楽器を?」楽器の事と言えば最初にトランペットを吹いてみた。音が出た。先輩が「君、素質があるよ。他の楽器をやってみないか?」なんて言われ遂にはドラム、ドラムはなんの楽器もできない人間の集まる所だった。結局「素質ある」なんて大うそだったのだ。考えてみればラッパのピストンを、下にして吹こうなんて思ったのがまずかった。

「ドラムセクションは楽しかった?」冗談じゃねえ!毎日鉄のペチでしごかれ、手にはアザができるし、それよりも練習台が傷だらけで、とってもかわいそうだったよ。

「では今まで一番楽しかった時は?」一番楽しいと思った時といえば、先輩が卒業していなくなつた時。これでドラムセクションの天下は俺のものと思ったね。

「君も三年生だが今の三年生を見てどのように思ったか?」今年の三年生は見ての通り僕一人に後七匹、まあまともな人間は存在しないでしょう……。

「もう一つ問きます。(mf)この記号はなんですか?」馬鹿にしてるな、これを知らないでこのクラブができると思うのか。これは煙草の名前だ。

「よくまあこれで三年間活動してきたものだ。クラブやめた方がいい」今さら言つたって三年に成ってしまったものじょうがねえだろ。本当を言うとある奴がこう言ったんだ。「吹奏楽部へ入部しよう。いやなのか、君は僕の友達だろ友達の言う事が聞けないと云うのか、友達を裏切るのか」なんてぬかしやがって、こう言う話にすぐ、乗せられてしまうのだ。

「??……………」

武田 博

Tenor-Saxophone



この世に「生」を受けて18年と25日。何の因果かしらかいけれど、とうとう三年間も続けて来てしまった。中学と合わせて六年間だ（そのわりにはあまりうまくないけど）。まあ、自分でもよくあきずにやつて来たと思っていい。途中で何人の奴がやめていくのを見た。家庭の事情、体の関係、勉強の関係など種々様々である。といつらを見ていると、ああ、また馬鹿が一人やめていく。だらしないかわいそうなやつだなあ、と思いつのまでもいつかきっと、いつかきっとやめてやると心に誓つて早々と六年間もたつてしまつた。そして、とりうる誓いをはたせるのだ。おれは1月10日でクラブを絶対やめる。（そのあと1人でやるかもしれないけどクラブはやめる。杏やめさせられるのかな？）なんか変だなあ。

雑感を書けと言われてどんなことを書いていいのかわからないので、こんなくだらないことを書きました。こんな雑感で失礼します。

最後に今日は、

「武田博の武田博による武田博のための演奏会」にご来場ありがとうございます。THE END

小出道雄

Bb-Clarinet



ご存知ですね、このおれ。人は胴長、足短か、あるいはヘチャムクレなどという造形上の型では言い表わせないこのおれ。進歩してやまない時の流れが生み出した新しい『美』の理想像。

新しい時代に生きる人、自由な世界を創る人々のアイドルです。そのおれの千工吹奏楽部員としての最後の贈り姿。

最後までごゆっくりお楽しみください。

パン・お菓子

休憩所完備

桑
田
商
店

千葉工業前通り



スキー・スケート用品

スポーツ服装

コジマヤ

本店 千葉市本町通り

TEL(27) 8376

神田沼店 国鉄津田沼駅前

三宝ショッピング内

TEL 0474(73) 5639

茂原店 茂原市本町通り

TEL (0475) 2617

茂原駅前店 TEL 04752(3) 1291

主な年間行事計画

2月 予 銭 会	8月 夏季練習
4月 新入生歓迎演奏会	強化合宿
科技工入学式	9月 県吹奏楽コンクール <優勝>
5月 総合体育大会入場式	体 育 祭
千葉市子供大会	10月 関東吹奏楽コンクール
7月 高等学校野球千葉県大会開会式	11月 千葉県音楽祭
自校応援	千葉市音楽祭
高等学校野球関東大会開会式	千 工 祭
	46年1月 定期演奏会

電話一本でどこからでも乗れる
無線タクシーなら

ミツ矢タクシー をどうぞ

千葉市南町3-10-1
TEL(61)4141~3

丈夫な通学靴とカバンは

靴のデパート

大 原

本店 千葉銀座 支店 田畠百貨店内1階
TEL千葉(22)1502 TEL千葉(27)6111



最高の機械設備と優秀な技術で奉仕致します。

一年間完全保証（火災・盗難・破損保険）付

メガネ・コンタクトレンズ・トケイ・宝石

学生割引券を差し上げておりますので
是非御利用下さい。
全商品10%割引で御求めになれます。
(但し一部貴金属を除く)

スカラホの勉強堂

支店開設
◎京成千葉駅前店

千葉市中央銀座(駒屋デパート前) TEL(22)1131(代)~5
花見川店 TEL(59)2747

一 うふぎ 安田

市役所わき
電話 代表 27-3337
食堂 22-3072

野球・登山・サッカー・服装
各種 スポーツ 用品

ウチヤマスポーツ

千葉駅前みゆき通り
TEL (0472) (22) 3949

- ① 在庫豊富
- ② 信用ある技術
- ③ 修理工場完備
- ④ 音楽教室完備

管・樂器 弦



Shimoharata musical instrument

株式会社 下倉樂器

東京都足立区足立山根町40-2 〒120-0014

学生 1割引
メガネ専門店



コンタクト扱ってます

千葉市庄小路バス停前
TEL (27) 0251 (代)

受験の写真はお早目に
スピード写真

高山写真館へ

千葉工大前通り TEL (72) 3200

学生の店

さだいし食堂

千葉工業高校 入口
TEL (61) 7138

各病院・官庁・学校御用達

雪印牛乳・山崎パン販売店

株式会社 愛国舎

雪印牛乳店 千葉市富士見町1の155 TEL (22) 2517

山崎パン店 千葉市大宮町12の7 TEL (61) 3941